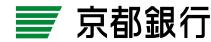
地方創生ガイドブック

地方創生のための 京都銀行の支援サービスのご案内

飾らない銀行



目次

1.地方創生とは

* 我が国の人口の推移と長期的な見通し ・・・2

* まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」の全体像 ・・・3

2. 当行の地方創生のための支援サービス

*第6次中期経営計画「Timely&Speedy」 ***6

地方創生に向けた取組み ・・・8

く包括的創業支援>

創業・新事業支援 ……16

<地域を担う中核企業支援>

成長支援 … 18

<新事業・新産業と雇用を生み出す地域イノベーションの推進>
地域の成長産業に対する支援 *** 24

<事業承継の円滑化、事業再生、経営改善支援等>
経営改善・事業再生支援 ・・・26

<事業承継の円滑化、事業再生、経営改善支援等>

事業承継サポート ...27

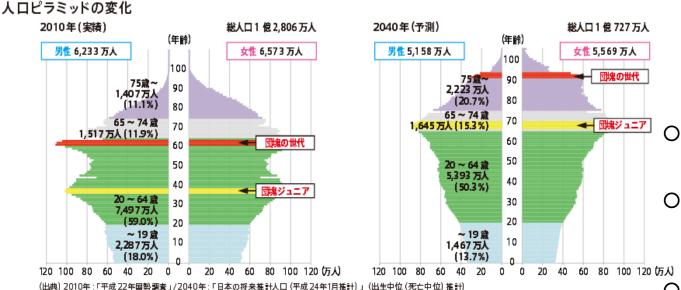
<地域産業の振興を担う人材育成>

情報力強化・人材育成サポート・・・28

<観光地域づくり>

観光産業活性化支援 … 29

1. 地方創生とは ~我が国の人口の推移と長期的な見通し~



〇2008年に始まった人口減少は、今後 加速度的に進む。

〇人口減少による消費・経済力の低下 は、日本の経済社会に対して大きな 重荷となる。

我が国の人口の推移と長期的な見通し



(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」(出生中位(死亡中位))

- 〇国民の希望を実現し、人口減少に 歯止めをかけ、2060年に1億人程度 の人口を確保する。
- 〇まち・ひと・しごと創生は、人口減少 克服と地方創生をあわせて行うことに より、将来にわたって活力ある日本 社会を維持することを目指す。

出典:内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局資料(http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/info/pdf/panf_vision-sogo.pdf)

まち・ひと・しごと創生 「長期ビジョン」と「総合戦略」の全体像

3つの視点

東京一極集中の 是正 若い世代の 就労・結婚・子育ての 希望の実現 地域の特性に 即した地域課題の 解決

「しごと」と「ひと」の好循環を実現するための、今後の施策の方向

- ①地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
- ②地方への新しいひとの流れをつくる
- ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

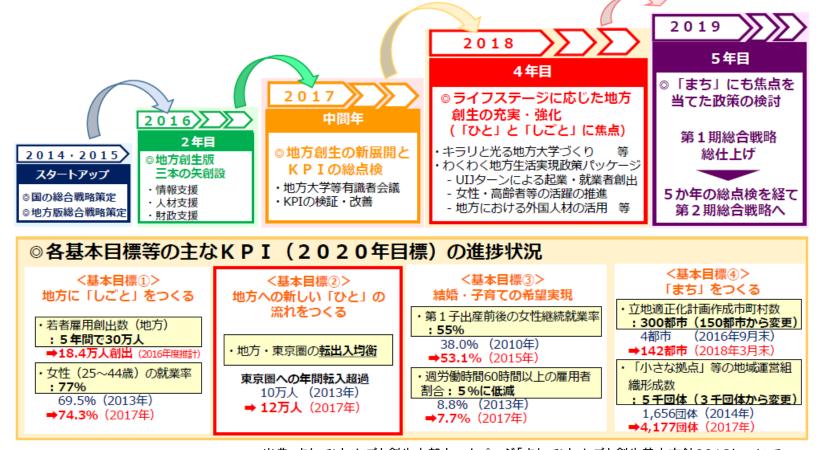
魅力あふれる地方創生

出典:内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」「総合戦略」(http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/info/pdf/panf_vision-sogo.pdf) まち・ひと・しごと創生本部ホームページ「まち・ひと・しごと創生基本方針2018について」

(http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/info/pdf/h30-06-15-kihonhousin2018gaiyou.pdf)を基に作成。

ライフステージに応じた地方創生の充実・強化

○ 2017年度(総合戦略の中間年)のKPIの総点検を踏まえて、地方・東京圏の転出入均衡という基本目標をはじめとする各基本目標の達成を目指して、ライフステージに応じた地方創生の充実・強化に取り組む。



出典:まち・ひと・しごと創生本部ホームページ「まち・ひと・しごと創生基本方針2018について」 (http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/info/pdf/h30-06-15-kihonhousin2018gaiyou.pdf)

まち・ひと・しごと創生基本方針2018 ~主なポイント~

地方創生の基本方針

- 1. ライフステージに応じた地方創生の充実・強化
- (1) 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
- ・地域中核企業支援等を通じた地域未来投資の促進
- 観光地域づくり・ブランディング等の推進
- ・近未来技術等の実装
- (2) 地方への新しいひとの流れをつくる
- キラリと光る地方大学づくり等
- 地方への企業の本社機能移転の促進
- ・政府関係機関の地方移転
- (3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・「地域働き方改革会議」における「働き方改革」の実践等
- (4) 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する
- エリアマネジメント等によるまちづくりの推進
- ・遊休資産等の活用を通じた「稼ぐ力」の向上
- ・小さな拠点及び地域運営組織の形成

2. 「わくわく地方生活実現政策パッケージ」の策定・実行

- (1) 若者を中心としたUIJターン対策の抜本的強化
- ・UIJターンによる起業・就業者創出(6年間で6万人)
- ・地域おこし協力隊の拡充(6年後に8千人)
- ・子供の農山漁村体験の充実
- (2) 女性・高齢者等の活躍による新規就業者の掘り起こし (6年間で24万人)
- (3) 地方における外国人材の活用
- 3. 人生100年時代の視点に立った地方創生
- 「まなび」の充実・学び直しが新たな可能性を生む
- · 「稼ぐ力」を磨き上げ、経済的自立を目指す
- 4. 平成32年度以降の次期5か年の「総合戦略」に向けて
- ・第1期の総仕上げを目指すとともに、必要な調査・分析を 行い、次期「総合戦略」の策定に取り組む

「地方創生版・三本の矢」

「自助の精神」をもって意欲的に取組む地方公共団体を強力に支援

情報支援の矢

・地域経済分析システム (RESAS)

人材支援の矢

- ・地方創生カレッジ
- •地方創生人材支援制度

財政支援の矢

- •地方創生関係交付金
- ・企業版ふるさと納税

出典:まち・ひと・しごと創生本部ホームページ「まち・ひと・しごと創生基本方針2018について」を基に作成。 (http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/info/pdf/h29-06-09-kihonhousin2017gaiyou.pdf)

- 2. 当行の地方創生のための支援サービス ~第6次中期経営計画 「Timely&Speedy」~(平成29年度から3か年)
 - 計画名称: Timely & Speedy

~お客さまが必要とされるサービスを速やかに提供いたします~

計画 コンセプト お客さまの課題を解決する(付加価値を提供する)ことに重点的に取組んでいく (カルチャー・体制・仕組を革新)



メインテーマ コンサルティング機能の発揮 ~つなげる~

<個 人>

~未来に繋げる、親から子・子から孫へ繋げる~

グループ会社機能も最大限に活用し、ライフプランに応じたサービスを提供致します。特に資産形成のための金融運用商品の提供・アドバイスを京銀証券も含めワンストップで行ってまいります。

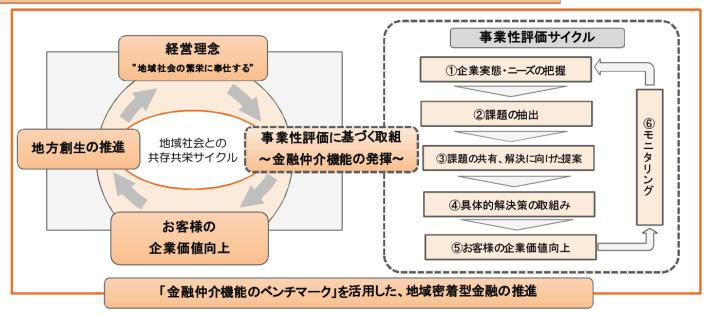
<法 人>

~お客様同士を繋げる、事業拡大に繋げる、 海外へ繋げる、次世代に繋げる~

ファイナンスに留まらず、広域型地方銀行である 当行ならではの強みを最大限に生かし、ビジネス マッチング(販路・購買支援)、M&A・事業承継 支援、ベンチャー支援、海外進出支援等を行って まいります。

第6次中期経営計画「Timely&Speedy」

事業性評価に基づく取組、地方創生の推進



お客さまの企業価値の向上、お客さまの成長を通じた地域経済の発展・地方創生に貢献

・地域社会との共存共栄をめざし、お客さまの課題解決に向けて当行グループと 関係者が緊密に連携し、お客さまの企業価値の向上を実現

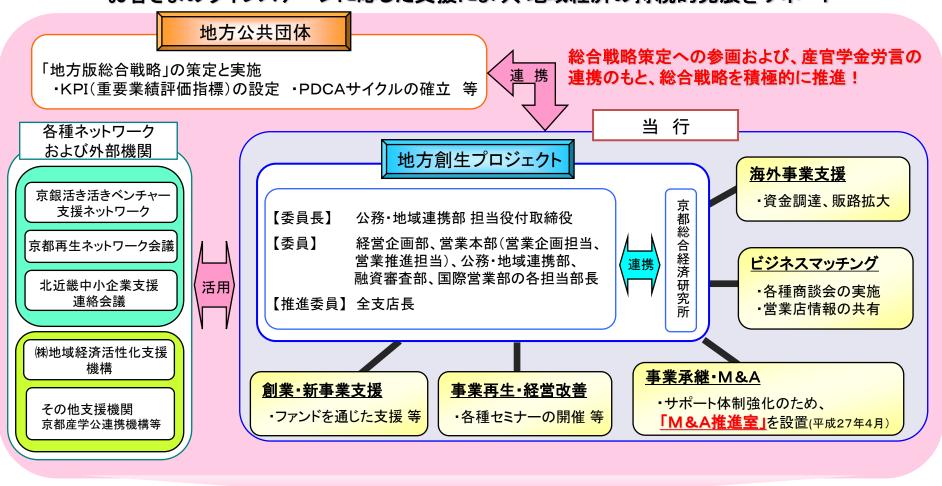
地方公共団体等との密接な連携

・地方公共団体や大学等と連携し、地域の課題解決、地域経済の活性化に貢献 「金融仲介機能のベンチマーク」を有効に活用した地域密着型金融の推進

文化、伝統、観光産業との「なが一い、おつきあい。」

地元に根付く文化、伝統、観光産業を未来へ受け継いでいくために、お客さまと当行グループ、関係者が一体となって連携し、地域経済の活性化に積極的に貢献・融資制度の創設・伝統技術等の販路拡大、他分野への応用・進出支援等

お客さまのライフステージに応じた支援により、地域経済の持続的発展をサポート



地域の産業・企業と密接に連携

地域経済の活性化を支援

観光

・北部地域の活性化「海の京都」等

農林水産

•地域特産品、6次産業化支援

医療・福祉

高齢化社会への対応

サービス業等、 その他地域産業<mark>・企業</mark>

地方公共団体、学校法人との連携協定の締結

協定締結日	締結先	協定名	
平成27年7月	京丹後市 地域産業振興に関する連携協定		
平成28年6月	城陽市	地方創生に関する包括連携協定	
平成28年7月	京都府公立大学法人、京都府立医科大学、京都府立大学	地域にもっとも近い『学』×『金』の地域創生に向けた協定	
平成28年9月	宇治市	地方創生に関する包括連携協定	
平成28年9月	滋賀大学	地方創生に関する包括的連携協定	
平成28年10月	京田辺市	地方創生に関する包括連携協定	
平成28年10月	交野市	交野市と㈱京都銀行との包括連携に関する協定	
平成28年11月	久御山町	地方創生に関する包括連携協定	
平成28年12月	舞鶴市	地方創生に関する包括連携協定	
平成28年12月	京都女子大学	連携・協力に関する協定	
平成29年3月	与謝野町	与謝野ブランド戦略パートナーシップ協定	
平成29年6月	精華町	精華町の魅力発信パートナーシップ協定	

連携協定に関連する取組み等

当行は地方公共団体との地方創生に関する連携協定に基づき、ビジネス、観光、雇用促進・就労支援など幅広い分野に関する取組みを 行っております。

開催時期	取組み	内容	参加者数
平成28年8月	地方創生セミナー2016	地方公共団体の担当者等を対象に、公民連携に関する最新動向や具体的事例、地方創生に おける地方公共団体と地域金融機関との連携等の情報を提供。	約60名
平成28年9月	城陽市×京都銀行 包括連携協定締結記念セミナー	「観光と地域資源の再発見で進める地方創生」をテーマに、特産品の「6次産業化」や観光資源の活用、地域特産品のブランディングや販路拡大について、具体的事例を交えて紹介。	約100名
平成28年9月	第1回京都府RESAS研修会	RESAS(地域経済分析システム)の概要や活用方法について紹介したほか、RESASデータによる人口動態、地域経済分析、農林水産業分析等について解説。	約50名
平成29年2月	京都舞鶴港セミナーin大連	京都舞鶴港を活用した新たなビジネスチャンスの可能性、京都府および舞鶴市の経済・産業等について紹介したほか、大連の物流業者や日本と貿易関係がある商社・船社などとの交流・情報交換の場を提供。	約250名
平成29年2月	京田辺市就職面接会	京田辺市に本社・工場などを構えるものづくり企業やIT企業などによる会社説明と面接を実施し、雇用促進と就労を支援。	約20名
平成29年3月	第2回京都府RESAS研修会	京都府内各市町村の人口動態や地域経済に関する現状について解説したほか、京都府、福知山市、八幡市の発表を参考に、人口流出入の現状や施策について意見交換を実施。	約60名
平成29年6月	与謝野ブランド戦略 クラウドファンディングセミナー	クラウドファンディングの概要やクラウドファンディングサイト「Makuake(マクアケ)」について紹介したほか、与謝野町内におけるクラウドファンディングの潜在需要について解説。	約20名
平成29年7月	地域創生ハッカソン -精華町シティプロモーションー	「地域創生ビッグデータWEEK in 京都」の第1弾として精華町にて開催。RESASやその他の データを使用して、アプリケーションの開発コンテストであるハッカソンを実施。	約30名
平成29年8月	データから考える 京都のミライセミナー	「地域創生ビッグデータWEEK in京都」の第2弾として精華町にて開催。RESASからみえる京都府や精華町の現状を解説したほか、「地域創生ハッカソン」の成果発表、NTTドコモのデータ活用事例について紹介。	約50名
平成29年8月	久御山町 まちづくり・地方創生セミナー	久御山町の今後のまちづくりの方向性や地域の歴史を活かしたまちづくりについて具体的 事例を紹介したほか、「今後の久御山町のまちづくり」をテーマにディスカッションを実施。	約140名
平成29年10月	クラウドファンディング 活用セミナーin宇治	クラウドファンディングの概要やクラウドファンディングサイト「Makuake(マクアケ)」について紹介したほか、「Makuake」を運営する株式会社サイバーエージェント・クラウドファンディングとの個別相談会を実施。	約120名

RESAS(地域経済分析システム)・・・主として政府統計による産業・経済・農林水産業・人口・観光・消費等のデータについて、分析結果を見える化し、誰でも無料で利用可能にしたシステム(一部のデータを除く)。

PPP/PFIに関連する取組み等

当行は官民が連携して公共サービスを提供する「PPP」(公民連携)の取組みを推進しています。また、「PPP」の代表的手法である「PFI」(公共施設等の設計・建設、維持管理・運営に民間の資金やノウハウを活用し、効率的な公共サービスを提供する手法)の取組みを広げています。

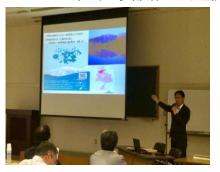
京都府公民連携プラットフォームの取組み

開催時期		内容	参加者数
平成29年3月	設立準備会	官民が連携して公共サービスを提供するPPP(公民連携)の推進ネットワークとして、「京都府公民連携プラットフォーム」設立準備会を開催するほか、PPPの基礎知識や政策動向についての事例研究を実施。	約70名
平成29年5月	第1回	「京都府公民連携プラットフォーム」の設立を宣言。道の駅「ようか但馬蔵(たじまのくら)」、「京丹波町 味夢(あじむ)の里」の事例研究、「京都スタジアム(仮称)」の運営権制度導入をテーマにした意見交換を実施。	約110名
平成29年8月	第2回	久御山町中央公民館の効率的運営や建替・改修を行う場合の機能付加をテーマに意見交換会を実施。	約60名
平成29年11月	第3回	宮津市福祉・教育総合プラザにて、PPP/PFI手法を活用した庁舎整備事例セミナーや、宮津市庁舎を新たなテーマとして利活用の可能性について意見交換会等を開催。	約50名
平成29年12月	第4回	福知山市市民交流プラザふくちやまにて、PPP/PFI手法を活用した水道事業の広域化を新たなテーマとし、水道事業の現状や課題についての講演や意見交換会等を開催。	約80名
平成30年1月	第5回	大山崎町ふるさとセンターにて、PPP/PFI手法を活用した公共施設マネジメント、大山崎町の公共施設の現状や課題についての講演や意見交換会等を開催。	約60名
平成30年2月	第6回	京都銀行 金融大学校桂川キャンパスにて、平成29年度プラットフォーム活動報告を行ったほか、今後の公民連携のあり方をテーマに講演やパネルディスカッション等を実施。	約90名

京都府公民連携プラットフォームとは・・・

『産・官・学・金』が連携して公共サービスを提供するPPP (公民連携)の推進ネットワークとして平成29年5月30日に設立。京都府内自治体の公共施設の建設や資産の収益化を図る際の、民間資金・ノウハウを活用した公共サービスの提供など、総合的なマネジメントの視点による多様な公民連携の推進を目的としています。また、6月22日には内閣府の「地域プラットフォーム形成支援事業」の支援対象に採択されています。

第1回京都府公民連携プラットフォームの様子





写真提供:京都府総務部府有資産活用課

「地方創生応援キャンペーン!」の実施

地方創生の実現に向けた取組みの一貫として、「地域再生・活性化ネットワーク」に参加する地方銀行9行による共同企画として、各地域の活性化を通じて日本を元気にすることを目的に「地方創生応援キャンペーン」を実施しました。

第一弾(平成27年11月~12月)

抽選で各行500名様(9行合計4,500名様)に、参加行の営業エリアの特産・名産品18種類を集めたオリジナルカタログギフトをプレゼントするもので、当行では、新たに対象となる定期預金をお預け入れいただいたお客様を対象に実施しました。

第二弾 (平成29年6月~8月)

抽選で各行500名様(9行合計4,500名様)に、全国各地の特産・名産品を集めたオリジナルカタログギフトをプレゼントするもので、当行では、投資信託または外債・仕組債を30万円以上購入いただいた個人のお客様を対象に実施し、資産形成を応援しました。

「地域再生・活性化ネットワーク」とは

経営基盤・営業エリアが異なる地方銀行9行(京都銀行、北海道銀行、七十七銀行、 千葉銀行、八十二銀行、静岡銀行、広島銀行、伊予銀行、福岡銀行)によるネット ワークです。地域に密着した銀行ならではの様々な情報・ネットワークを相互に活用 して、従来単一の銀行ではできなかったサービスを提供するなど、地域活性化に 資する取組みを連携して行っています。



「京銀私募債『未来にエール』~次世代を担うこどもたちへ~」の取扱い開始

平成27年9月から、「京銀私募債『未来にエール』〜次世代を担うこどもたちへ〜」の取扱いを開始しました。この私募債は、当行が発行 企業から受け取る発行手数料の一部で図書や備品等を購入し、発行企業にご指定いただいた学校に寄贈するものです。発行企業と当行は CSRの取組みのひとつとして「こどもたち」の成長を支援し、地域を担う人材を育成することにより、将来にわたり活力ある地域社会の実現 を目指してまいります。

(実績:250件/26,090百万円、平成30年3月31日現在)

「京銀寄付型ローン~京都の地域創生を応援します」の取扱い開始

平成28年11月から、「京銀寄付型ローン~京都の地域創生を応援します」の取扱いを開始しました。「京銀寄付型ローン」の金利収入の一部を、京都府が推進する少子化対策や雇用創出などの事業のために寄付することで地域創生の推進を図るものです。

(実績:180件/3,661百万円、平成30年3月31日現在)

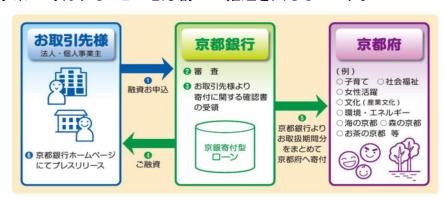
「京銀寄付型ローン~大阪の地方創生を応援します」の取扱い開始

平成29年5月から、「京銀寄付型ローン〜大阪の地方創生を応援します」の取扱いを開始しました。「京銀寄付型ローン」の金利収入の一部を、大阪府の若者・女性活躍支援や健康づくり、経済活性化・都市の魅力づくりといった事業へ寄付することで地方創生の推進を図るものです。

(実績:46件/985百万円、平成30年3月31日現在)

「京銀寄付型ローン~滋賀の地方創生を応援します」の取扱い開始

平成30年6月から、「京銀寄付型ローン~滋賀の地方創生を応援します」の取扱いを開始しました。「京銀寄付型ローン」の金利収入の一部を、滋賀県の結婚・出産・子育て支援や環境保全、産業創出といった事業へ寄付することで地方創生の推進を図るものです。



「京銀住宅ローン 京町家プラン」および 「京銀住宅リフォームローン京町家金利プラン」の取扱いを開始

京町家の保全・再生、空き家問題の対策支援として、平成27年11月に、「京銀住宅ローン 京町家プラン」ならびに「京銀 住宅リフォームローン 京町家金利プラン」の取扱いを開始しました。京町家の購入・リフォーム等にかかるご資金について、ご融資利率を店頭表示金利から一律に引き下げるもので、平成28年12月には、適用対象を「京町家カルテ」が交付された京町家に加え、「京町家プロフィール」が交付された京町家を追加しました。また、「京銀 住宅リフォームローン」では、ご融資資金を住宅の解体等にかかるご資金としてご利用いただけます。

「京銀マイカーローン」において「きょうと子育てパスポート」などによる金利引き下げを実施

自家用車の購入や車検費用、他金融機関の借り換え資金などにご利用いただける「京銀マイカーローン」について、「きょうと子育て応援パスポート」など「子育て支援パスポート事業」に関する各種確認資料を提示いただいた場合ご融資利率を店頭表示金利から引き下げるもので、子育て世帯のマイカーライフを応援します。

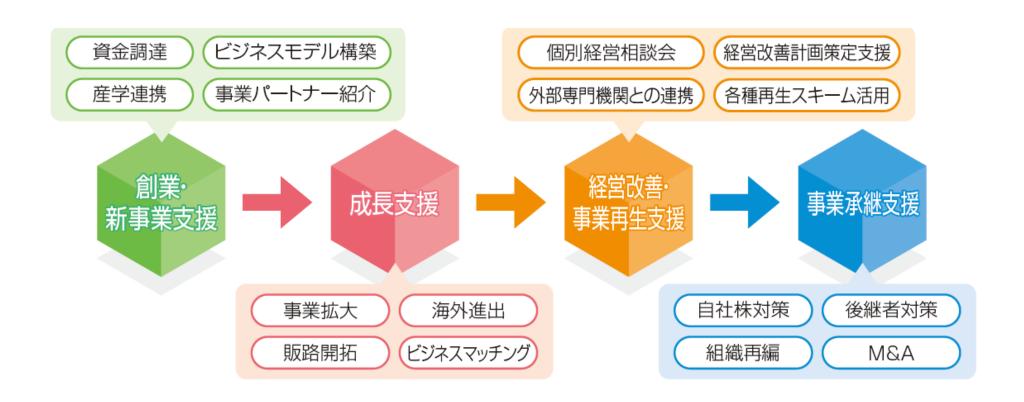
「京銀子育で応援ローン」の取扱いを開始 (平成28年7月~)

お子様の学費や医療費など、子育てに関する費用全般にご利用いただけます。また、京都府の「京の子育て応援総合融資事業」をご利用のお客様には、「京銀子育て応援ローン」のご融資利率を店頭表示金利から「年2.075%」差し引きいたします。

「京銀教育ローン 子育て応援金利プラン」の取扱いを開始 (平成28年8月~)

幼稚園から大学まで幅広い教育資金にご利用いただける「京銀教育ローン」のご融資利率について、店頭表示金利から最大「年1.7%」引き下げるもので、子育て世帯によりご利用いただきやすい金利プランを提供いたします。

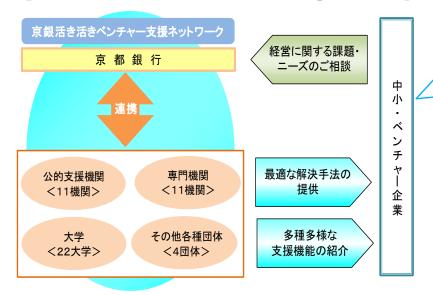
「地域密着型金融の取組方針」および「金融円滑化管理に関する方針」に基づき、事業者様のライフステージに応じたきめ細やかなサポートの実施や金融の円滑化を通じて、経営安定・成長発展を支援いたします。



創業・新事業支援①

ベンチャー企業や新しい事業分野への進出を検討されている事業者様の課題・ニーズに対し、「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」に参画いただいている支援機関や大学等と連携してビジネスマッチングや各種情報の提供、専門家 (機関)や大学の紹介等の支援を行います。また、創業・新事業支援を目的としたイベントの開催のほか、経営革新等支援機関(認定支援機関)として、公的補助金の申請サポートを行います。

【「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」スキーム図】



平成27年11月、みやこキャピタル株式会社などが設立した「みやこ京大イノベーション投資事業有限責任組合」に出資するとともに、平成28年2月にはグループ会社との共同出資により「京銀輝く未来応援ファンド」を設立し、投資による資金面の支援体制も強化しております。今後もベンチャーの育成・支援、地元企業との産学連携により地域活性化に貢献してまいります。

IPO(株式上場)のサポート

平成29年10月、株式会社東京証券取引所と連携基本協定を締結し、IPO支援体制を強化いたしました。平成30年2月には、両社共催で、地元企業を対象としたIPOセミナーを開催

しております。(57名参加)



【創業・新規事業支援を目的としたイベント開催実績(平成29年度)】

開催時期	イベント名	内容	参加者数
平成30年 1月	京銀・KIISビジネス フォーラム	ベンチャー企業と大手企業・大学・支援機関等とのマッチングイベントを開催。「AI」や「IoT」をテーマにした基調講演や参加企業4社によるプレゼンテーションを通じた交流会を実施。	108名
平成30年 2月	IPOセミナー in 京都 2018	株式会社 東京証券取引所との共催で、地元企業を対象としたIPOセミナーを開催。	57名
平成30年 3月	中小企業のための 産学連携セミナー	京都大学と民間企業の産学連携事例等について紹介するほか、京都大学や、大学発の技術を産業界へ橋渡しする関西TLO株式会社との交流・情報交換の場を提供。	19名

創業・新事業支援②

地元の成長期待企業の支援育成を目的として、平成28年2月に、当行グループ企業である京銀リース・キャピタルとの共同出資により、「京銀輝く未来応援ファンド」を設立しております。

その他にも、地元の創業企業やベンチャー企業の支援育成に資する各種ファンドへも出資を行い、幅広い観点で成長資金の支援に取組んでおります。



【京銀輝く未来応援ファンド投資実績(平成29年度)】

投資先名	所在地	業種	投資金額(円)
イーセップ 株式会社	京都府相楽郡 精華町	分離膜の製造・加工・販売、膜分離システムの 設計・開発・コンサルティング・調査	10, 000, 000円
株式会社stroly	京都市下京区	オンライン地図の開発・製造・販売	20, 003, 700円
ミツフジ株式会社	京都府相楽郡 精華町	銀メッキ導電性繊維の開発・製造・販売、ウェアラブル IoT製品の開発・販売	50, 000, 000円
ユニバーサル・ サウンドデザイン 株式会社	東京都港区	聴こえ支援機器「Comuoon」の設計・開発・販売	19, 980, 000円
ものレボ株式会社	京都市中京区	中小製造業向け生産スケジューラーの開発・販売等	13, 200, 000円
株式会社幹細胞& デバイス研究所	京都市下京区	iPS細胞由来の心筋細胞デバイス開発・販売	30, 250, 000円
株式会社 ジェノミックス	大阪府茨木市	細胞治療医薬品(再生誘導医薬品)製造・開発 50,040	

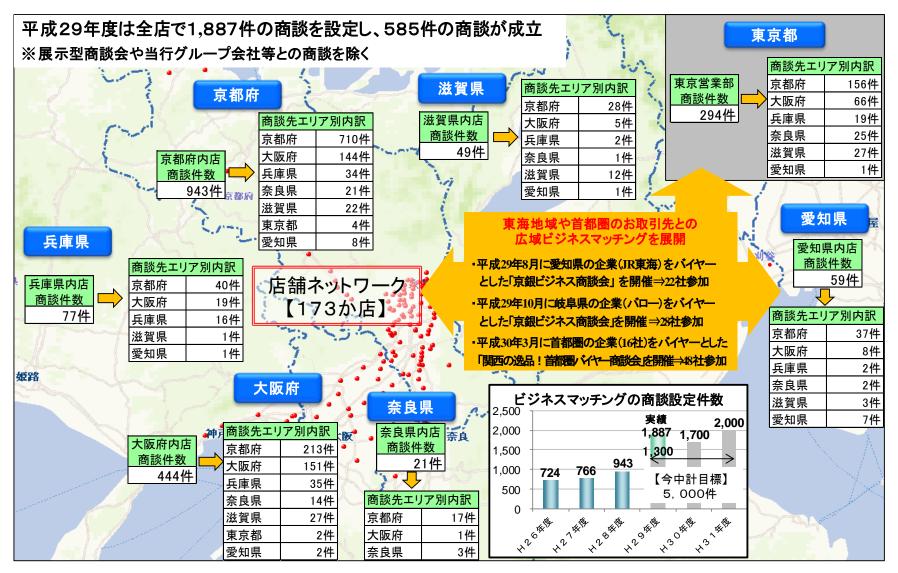
MBC Shisaku1号ファンドへ出資

平成29年7月、京都発の「ものづくり ベンチャー支援プログラム『Makers Boot Camp』」と連携し、国内外のもの づくりベンチャー企業の試作開発を支援 する「MBC Shisaku1号ファンド」が設 立され、当行も第1陣として出資を行いま した。



成長支援(販路開拓)①

広域店舗ネットワークを活かしたビジネスマッチングにおいては、「広域型地方銀行」として、当行が懸け橋となり、 地域間のビジネスマッチングにも積極的に取組んでおります。



成長支援(販路開拓) ②

【主な商談会等開催実績(平成29年度)】

開催時期	イベント名	内容	参加社数 (当行お取引先 参加社数)
平成29年7月	アンコート おといる 人内 珍字	生鮮食品や加工食品、伝統工芸品などの商品を提案する事前マッチング型の個別商談会を開催。	40社
平成29年8月	第21回京銀ビジネス商談会	当行が奈良県内で開催した初めての商談会。奈良県ならではの商品を提案する 事前マッチング型の個別商談会を開催。	22社
平成29年8月	第22回京銀ビジネス商談会	デパートを全国展開する企業に、京阪神を中心とする地元ならではの商品など、地域の魅力発信に貢献できる商品を当社に提案する個別商談会を開催。	12社
平成29年9月	南の逸品商談会 in Tokyo 2017	地域の食品を首都圏に向けて紹介し、市場における販売ルートの開拓や販路拡大 を目指す商談会に、特別協力企業として参加し、地域ブランドの創出を支援。	6社
平成29年10月	第23回京銀ビジネス商談会	東海地方を中心にグループ全体で280店舗を展開する大手食品スーパーを バイヤーに迎えた商談会を開催。	28社
平成29年11月	地方銀行フードセレクション2017	「食」関連の取引先企業と全国の食品関連バイヤーとの商談会(他地銀との共催)。	29社
平成29年11月	第24回京銀ビジネス商談会	インターネット通販サイトを運営会社とのビジネス商談会を開催。	13社
平成30年3月	関西の逸品! 首都圏バイヤー商談会 in東京 2018	こだわりの商品を有する取引先企業に対して、首都圏に販路を持つバイヤーとの 商談を提供すべく、首都圏バイヤーを招聘した事前マッチング型の個別商談会を 開催。	48社

成長支援(販路開拓)③

【 成長支援を目的としたイベント開催実績(平成29年度)】

開催時期	イベント名	内容	参加者数
平成29年5月	IT導入補助金活用セミナー	IT導入補助金の申請手順、注意点について解説。	29名
平成29年6月	中小企業のための企業広報・ PR戦略セミナー	最近の企業広報やプレスリリースの概況、Webで話題となる企業PRポイントについて 説明するほか、メディアから注目を集める企業PRを行っている企業の事例等を紹介。	52名
平成29年7月	食関連商品の商談力向上セミナー	バイヤーが事業者に対して求めているものや成約につながる効果的な商談方法に ついて、模擬商談を実施する等、具体的な事例を交えて紹介。	21名
平成29年9月	商談スキルアップセミナー	展示会・商談会出展の事前準備や心構え、商品の魅力が伝わるPR手法、商談後のフォローアップ等について説明。	13名
平成29年10月	人材確保・定着セミナー	求職者が企業に求めるポイント等について説明、経済産業省から「理系女性活躍促進 支援事業」等の支援施策、「働き方改革」に係る中小企業支援施策について紹介。	14名
平成29年11月	経営力向上計画セミナー	経営力向上計画認定や厚生労働省の助成金について解説。	33名
平成29年11月	地域産品の首都圏販路拡大セミナー	地域産品を取り巻く消費動向、市場動向やバイヤーへの商品提案のポイントについて 説明。また、全国で地域産品の販売に携わるバイヤー目線でのアドバイス等を実施。	20名
平成29年12月	製造業のための"技術課題" 個別相談会	新製品・新技術の開発や生産工程の改善等において技術的な課題や問題点を抱える 中小企業を対象に技術相談会を実施し、中小企業の技術課題の解決を支援。	5社
平成30年2月	中小企業·小規模事業者支援施策 説明会	「生産性革命」関連事業、労働関係助成金の活用等について解説。	93名
平成30年3月	中小企業のための産学連携セミナー	京都大学と民間企業の産学連携事例等について紹介するほか、京都大学や、大学発 の技術を産業界へ橋渡しする関西TLO株式会社との交流・情報交換の場を提供。	19名
平成30年3月	ITを活用した生産管理に関する セミナー	小規模な製造業の方でも比較的少ない予算で導入可能な生産管理システムの概要と その効果やITを活用した進捗管理・納期管理の省力化等について紹介。	40名

成長支援(販路開拓) ④

地方銀行フードセレクション

「地方銀行フードセレクション」は、地方銀行のネットワークを活かし、全国の「安心・安全・おいしい」食材の紹介を通して地域経済と食文化の活性化を実現するもので、地方と中央、地方と地方の食品ビジネスを繋ぎ、多くの商談を生み出す機会として高い評価を受けています。

平成29年度 開催実績(平成29年11月9日(木)・10日(金) 開催)

· 開催趣旨: 地域性豊かな安全で美味しい優れた食材をバイヤーに見て、触れて、試食していただく商談会

・会 場 : 東京ビッグサイト東展示棟

・出展者数: 831社 762ブース ※主催銀行と取引がある生産者、食品メーカー等

・来場者数: 12.612名(2日間) ※食品スーパー、百貨店、外食産業、商社等のバイヤー

・主 催: 参加銀行55行、リッキービジネスソリューション株式会社

・ 当行からは29社26ブース出展

これまで、京都府(海の京都(平成25-29年度)、森の京都(平成28-29年度)、お茶の京都(平成28-29年度)、丹後「食の王国」(平成23-27年度))、宮津商工会議所(平成23年度)、宮津産業ビジョン委員会(平成23年度)等の行政関連の団体様からもご出展いただいております。



関西の逸品!首都圏バイヤー商談会

「関西の逸品!首都圏バイヤー商談会in東京」は、こだわりの商品を持った関西の事業者と首都圏に販路をもつバイヤー企業が商談する事前マッチング制の個別商談会で、地域ブランドの創出をサポートいたします。

平成29年度 開催実績(平成30年3月1日(木) 開催)

・会 場 : 大和証券株式会社 本店 大和コンファレンスホール

・サプライヤー: 48社 ※ 自社で企画・生産を行った食料品・非食料品を取り扱う事業者

・バイヤー: 16社 ※ 商社、各種小売業、ホテル事業者

・主 催 : 京都銀行、大和証券株式会社

【招聘バイヤー実績】(順不同)

伊藤忠食品(株)、ANAフーズ(株)、何オージーフーズ、(株)京王百貨店、(株)JTB商事、(有)セレンティブ、(株)大丸松坂屋百貨店、(株)高島屋、(株)タカヨシ、(株)帝国ホテル、東海旅客鉄道(株)、トップ産業(株)、トランコスモス(株)、(株)二木、(株)名鉄レストラン 等



成長支援(海外展開)①

平成29年12月、日本貿易振興機構(ジェトロ)京都事務所、在大阪インドネシア共和国総領事館、京都商工会議所と共に 当行セミナールームにおいて、インドネシアの投資環境を解説する「インドネシア投資セミナー」を開催、当行お取引先やジェトロの会員様を中心に60名近くの方にご参加頂き、同国とのビジネスへの関心を高めて頂きました。

国際営業部や香港、上海、大連、バンコクに設置する駐在員事務所による個社別サポートを実施したほか、アジアデスクセミナーや海外商談会を開催し、事業者様に海外展開における様々なビジネス機会をご提供させていただきます。

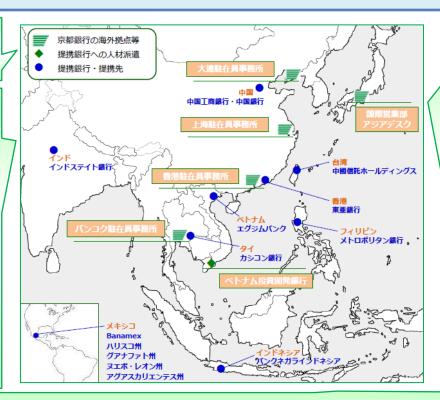
平成29年度 2,534件の 海外事業サポートを実施

2017大連・地方銀行合同 ビジネス商談会を開催

平成29年9月、当行を含む地方銀行 16行及び大連市と共に「遼寧省・大 連一地方銀行合同ビジネス商談会」を 開催しました。

当行お取引先15社含む123社が 出展し、来場企業219社と計1,516 件の商談が行われました。





「アフリカ進出支援セミナー」 の開催

平成30年1月、日本貿易振興機構(ジェトロ)と共に、取引先企業のアフリカ進出を支援するセミナーを開催しました。在大阪エチオピア連邦民主共和国名誉領事を講師に招き、JICAのインターンシップ生も講演し、インフラや医療、製造業など幅広い業種から、中小企業の経営者や大企業の海外担当者など30名近くの方にご参加いただきました。



サポート事例 ~中国工場移転をサポート!~

京都市内に本社を置く金属部品メーカーA社の中国工場(上海)の、工場移転と新会社設立をサポート。上海郊外にあった旧工場周辺で立ち退きが始まったことから、工場移転の計画が持ち上がり、当行の国際営業部と上海駐在員事務所が連携して、以下のサポートを実施しました。

- 〇工場立ち退きに係るアドバイス
- ○新会社設立時の現地通貨建て資本金送金手続き
- ○上海現地の不動産会社を通じた移転候補地の情報提供
- 〇工場移設に伴う運転資金の支援(スタンドバイL/C)

成長支援(海外展開)②

【アジアデスクセミナー、海外セミナー開催実績(平成29年度)】

開催時期	内容	参加者数
平成29年4月	中国セミナー(消費動向の変化編)	57名
平成29年5月	タイ日系企業ビジネス交流会	18社
平成29年6月	第9回香港・華南地区 日系企業 ビジネス交流会	25社
平成29年7月	中国主要都市ビジネスセミナー (上海・蘇州・大連で開催)	27名
平成29年7月	シンポジウム「中国との戦略的な 互恵関係を経営に活かす」	82名
平成29年7月	ベトナム ビジネスセミナー&交流会	25社
平成29年8月	アジアデスクセミナー (中国拠点労務・人事制度の再検証編)	48名
平成29年10月	企業の外国人受入れと活用についての セミナー(兵庫県豊岡市で開催)	26名
平成29年12月	「上海ビジネス交流会 実務セミナー」	27名
平成29年12月	「地銀合同セミナー・交流会 @深圳 2018」	15社
平成30年1月	海外ビジネスセミナー 「アフリカで今なにが起こっているか? ~日本企業にとってのビジネスチャンス~」	
平成30年3月	「上海ビジネス交流会 中国経済セミナー」	51社

【海外商談会等開催実績(平成29年度)】

開催時期	商談会名称	参加 企業数
平成29年6月	Mfairバンコク 2017ものづくり商談会	8社
平成29年9月	2017 大連一地方銀行合同 ビジネス商談会	11社
平成29年9月	FBC上海 2017 ものづくり商談会	23社
平成30年3月	FBCハノイ 2018ものづくり商談会	10社

~兵庫県豊岡市でセミナーを開催!~

【開催概要】

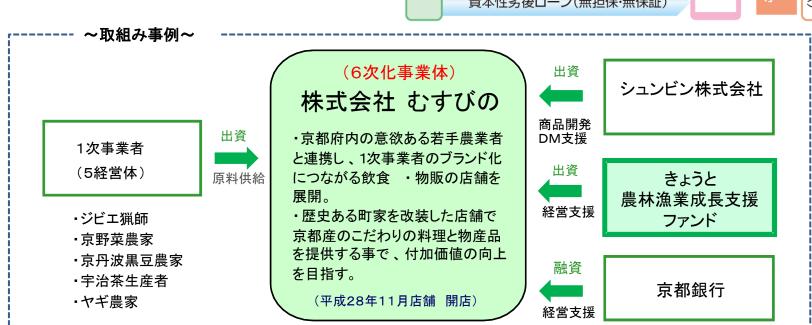
名 称	「企業の外国人受入れと活用について」セミナー
開催日時	平成29年10月24日(火)14:00~16:30
開催会場	一般財団法人 但馬地域地場産業振興センター 第1交流センター
内容	【第1部】セミナー 「「外国人技能実習生と受入れ制度について」 講 師:協同組合ビジネスナビ 国際部課長 尾関 雅史 氏 【第2部】 「留学生等外国人材の活用および事例について」 講 師:株式会社トモノカイ 留学生支援部門 吉田 圭輔 氏 (関西大学国際部SUCCESS推進担当 コーディネーター)
主催	京都銀行

地域の成長産業に対する支援①

平成26年5月に、株式会社農林漁業成長産業化支援機構や地元金融機関等と共同で、「きょうと農林漁業成長支援ファンド投資事業有限責任組合」(ファンド総額:10億円)を設立いたしました。京都エリアを中心とした農林漁業の6次産業化に取組む事業者への出資のほか、京都府内の農林漁業関係団体等と連携して経営支援等の総合的なサポートを行います。

「きょうと農林漁業成長支援ファンド」スキーム図

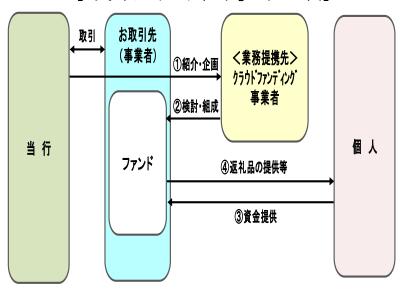
(主たる経営者) 農林漁業者 当行をはじめとする地元金融機関 投資先 農 林 6次産業化事業体 -体的 (六次産業化法の認定事業者) 漁 業成 きょうと農林漁業 成長支援ファンド 長 (総額10億円) 産 業 (パートナ 化 出資·運営 支 援 ファンド運営者 機 企業 構 資本性劣後ローン(無担保・無保証)



地域の成長産業に対する支援② ~クラウドファンディング~

業務提携先であるクラウドファンディング事業者のスキームを利用し、事業者が新たな資金調達手段としてインターネット上のサイトを通じて全国の個人投資家から小口で資金を調達するファンドの組成等を支援します。

【「クラウドファンディング」スキーム図】





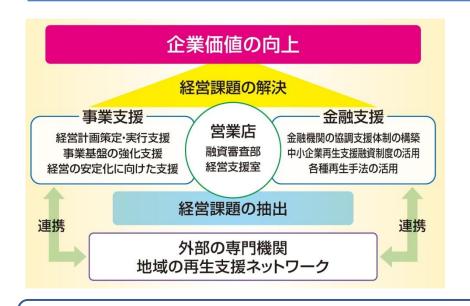
【取組事例】※本ファンドの募集は終了しています。

~宇治市観光協会による「放ち鵜飼」プロジェクトの 組成を支援! ~

プロジェクト名	日本初!人工ふ化で誕生したウミウによる「放ち鵜飼」 プロジェクト		
事業者	公益社団法人 宇治市観光協会		
取扱者	株式会社Makuake(マクアケ)		
プロジェクト 概要	 宇治市観光協会が主催する「宇治川の鵜飼」において、現在では途絶えてしまった「追い綱(鵜匠と鵜を繋ぐ約4mの綱)を使わない『放ち鵜飼』」を復活させることを目的としている。 ・宇治川の鵜飼では、平成26年に国内で初めてウミウの人工ふ化に成功して以降、合計9羽が誕生しているが、これらの鵜達は"ウッティー"と名付けられ、夏シーズンの鵜飼で活躍している。 ・人工ふ化した鵜は、人を怖がらず、人に慣れやすい傾向があり、"ウッティー"達による「放ち鵜飼」実施に向け、トレーニングを行っている。 ・調達した資金は、餌代などの飼育費や「放ち鵜飼」を実施する場所の整備費などに充てられる。 		
出資募集総額	1,838,000円(目標金額:1,500,000円)		
募集期間	平成30年4月19日(木)~平成30年6月29日(金)		

経営改善・事業再生支援

経営改善・事業再生支援の専担部署である融資審査部経営支援室では、地域の再生支援ネットワークや外部の専門機関とも緊密に連携することにより、経営改善計画の策定支援や金融機関の協調体制に基づいた金融支援の実施に積極的に取り組んでおります。

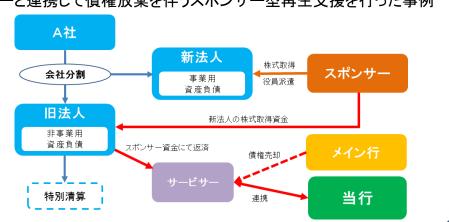


【経営改善・事業再生支援の実績(平成29年度)】

項目			平成29年度の実績
	経営	支援対象先総数	296企業(債権放棄を 伴うスポンサー型の 再生支援を1企業実施)
経営改善支援	外部機関を活用 した計画策定 支援事業 金融支援の状況	中小企業再生支援協議会の 活用	20企業
の状況		認定支援機関による 「経営改善計画策定支援 事業」の活用	32企業
		中小企業再生支援融資制度 実行	25件/2,319百万円 (累計:481件/532億円)

【平成29年度 スポンサー型再生支援の取組事例】 当行がサービサーと連携して債権放棄を伴うスポンサー型再生支援を行った事例

- ○対象会社は食品製造業A社。病院等への給食提供を行い、多くの雇用を 地域内で抱えていることもあり、地域に必要不可欠な企業でした。
- ○売上低迷や過大な投資負担により厳しい損益状況にあったことから、 事業継続が危惧される状況にありました。
- 〇メイン行がサービサーに債権を売却する中、当行が主導してスポンサーを 見つけ出し、当行とサービサーが連携して実質的な債権放棄を伴う金融 支援を行うことで、スポンサーへの円滑な事業承継を後押ししました。
- 〇スポンサーの支援を受けることで事業継続が可能となり、給食提供と 地域の雇用を維持することができました。



事業承継サポート

後継者問題を抱える事業者様への自社株評価や事業承継に関する初期的なアドバイス、税理士等の専門家と連携した最適な事業承継スキーム、課題解決策の検討を行います。

また、後継者不足、業界の再編等により事業存続の悩みをお持ちの事業者様に対して、M&A(事業譲渡)による出口 戦略のサポートを行います。

平成29年度 事業承継支援先数 327先

- ■自社株の概算評価
- ■資本政策に関するアドバイス

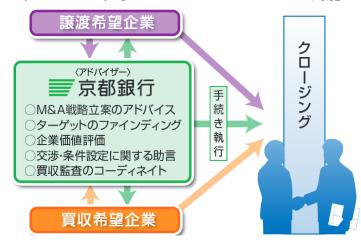
■株価対策

- ■必要資金のファイナンス
- ■相続対策コンサルティング
- ■M&Aのご支援等々



平成29年度 M&A支援先数 18先

「M&Aの基本的なプロセスとアドバイザリー業務」



【セミナー等開催実績】

開催時期	名称	参加者 数
平成29年9月	事業拡大・事業承継のためのM&Aセミナー	17名
平成29年12月	事業拡大・事業承継のためのM&Aセミナー	29名
平成30年1月	東南アジア進出・M&Aセミナー	36名
平成30年1月	事業承継対策セミナー(計3回開催)	75名

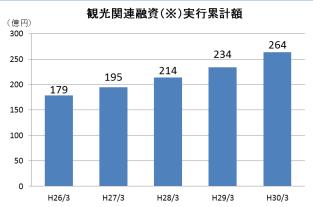
グループ会社 京都総合経済研究所

グループ会社である京都総合経済研究所において、会員事業(京銀プレジデントアソシエーション(KPA)) や各種研修・セミナー・調査研究等を通じて、地域事業者様の知識力・情報力の強化や社員の能力アップをサポートしています。

京銀プレジデントアソシエーション(KPA)会員事業				
講演会・経営セミナー	全国的に著名な一流講師を招聘し、政治・経済・経営・文化・健康等をテーマに講演いただき、地域社会の事業者様の幅広い教養と判断能力の向上に役立てていただきます。			
インターネット情報サービス	産業別ニュース・ビジネスレポート等により最新・最適の経営情報をご提供いたします。また、会員事業者 様のご紹介、ネットビジネスマッチング、バーチャル商談会などにご利用いただきます。			
ビデオアーカイブズプラス	インターネットで様々な社員教育用ビデオコンテンツをご提供いたします。			
各種情報提供	経営に役立つタイムリーな情報を雑誌(「ファイナンシャル·フォーラム」等)・冊子(「経営情報通信」、 「経営ノート」等)・レポート(「近畿の経済動向」等)としてお手元にお届けいたします。			
研修・人材育成				
若手経営者塾	KPA会員である地域事業者様の次代を担う後継者や経営幹部のためのビジネススクールです。経営者としの基礎知識やバランス感覚を涵養するとともに、異業種交流を図っていただきます。			
ビジネスセミナー	地域事業者様の管理職や中堅・若手を対象に企業人としての力を養成していただくとともに、営業・法務・ 税務・財務・総務・労務・IT化などの各担当者に具体的な実務能力を修得していただきます。			
新入社員研修	地域事業者様の新入社員を対象に社会人・会社人としての基本的な心構え、ビジネスマナーなどを身に つけていただきます。			
コンサルティング				
経営相談	弁護士・税理士・公認会計士・社会保険労務士・中小企業診断士等の専門家が経営に関する諸課題に的確定 アドバイスを行います。			
調査・研究				
調査・研究	国内・海外の経済・金融・産業あるいは地域創生に関する調査研究を行い地域の皆様にご提供いたします。			

観光産業活性化支援 ①

観光活性化を資金面から支援するため、観光産業に携わる事業者様向け専用ローン「京銀観光支援特別融資 く賑わい>」を取扱っています。また、京都府・京都市では、内閣府から「京都市地域活性化総合特区豊かな文化と 自然のもと、世界中から人々が集う、『ほんもの』に出会う京都~5000万人感動都市へ~」の特区指定を受けて おり、平成25年4月から、金融上の支援措置として「総合特区支援利子補給金制度」を活用できることとなりました。



※観光関連融資...

「京銀観光支援特別融資<賑わい>」 および「京都市地域活性化総合特区支援 利子補給金制度活用融資」

「京銀 観光支援特別融資<賑わい>」商品概要

- ●ご融資金額 5億円以内
- ●お使いみち 運転資金/設備資金
- ●ご融資期間 運転資金:7年/設備資金:最長20年 ※設備資金で10年を超えるお申込みは、別途ご相談ください。
- ●ご融資利率 変動金利/固定金利 ※固定金利期間は最長10年とし、以降は変動金利となります。
- ●ご返済方法 元金均等返済(設備資金の場合は元利均等返済もご利用いただけます。)
- ※ご利用に際しては当行所定の審査があります。審査の結果によりご希望にそえない場合がありますので、ご了承ください。

京銀観光支援特別融資

「京都市地域活性化総合特区に係る総合特区支援利子補給金制度」概要

- 対 象 旅館・ホテル、料亭、観光土産品小売店、寺社仏閣等の新設、改修・増改築、設備の整備等の設備投資 ※京都市内での事業に限ります。
- 利子補給率 最大0.7%
- 支給期間 5年間
- ●ご融資期間 5年以上
- ●ご融資利率 変動金利/固定金利
- ※利子補給制度を利用するには、内閣府の審査が必要です。審査の結果、対象とならない場合がございます。

「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」における総合特区支援利子補給金制度、「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト」「『匠の技が生きるまち堺』をめざして」における利子補給制度についても、当行は指定金融機関として取扱いを行っております。

観光産業活性化支援 ②

多言語音声翻訳システムの店頭設置

平成28年7月に金融機関で初めて、国立研究開発法人情報通信研究機構の協力を得て、多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra(ボイストラ)」を搭載したiPadを京都市内17か店に設置しました。

外国人観光客誘致による地域活性化を推進したこと、また総務省の平成28年度「多言語音声翻訳システムの利活用実証」に参加し、情報通信技術の発展に貢献したことが評価され、平成29年度「『情報通信月間』近畿総合通信局長表彰」を受賞しました。



「もうひとつの京都」との連携による観光振興を目的としたセミナーの開催

京都府の「もうひとつの京都、行こう」キャンペーンと連携した取組みとして、インバウンド対策をテーマとしたセミナーを開催しています。観光客誘致に役立つ情報等を提供するとともに、インバウンド消費の拡大に役立つキャッシュレス決済システムについて実演を交えて説明しました。

開催時期	名称	主催・共催	開催地	参加者数
平成29年8月	お茶の京都 インバウンドセミナー 「外国人旅行者受入サービスの向上に向けて」	(一社) 京都山城地域振興社(お茶の京都DMO)主催、 当行共催	宇治市	55名

京都観光写真展の開催

当行105か店のロビーで、「京都観光写真展」を継続して開催しています。「明治維新ゆかりの地 二条城を訪ねて」といった行政等の観光振興施策と連携したテーマの写真展を開催しています。



I Love Kyoto・I Love Shiga キャンペーン

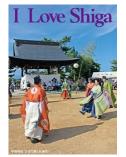
「歴史都市・京都」の素晴らしさを再発見し、将来にわたってまもり育ててゆこうという趣旨から、昭和57年より「I Love Kyotoキャンペーン」を展開。作製したポスターは、458種類、約68万枚を数えます。また、平成25年より滋賀県において、滋賀の四季折々の心豊かな情緒や風情を皆さまに幅広く伝えるため「I Love Shiga

キャンペーン」を展開しています。

左:「桜と十石舟」 (伏見区)

右:「平野神社 けまり祭」 (大津市)





お問合せ先

京都銀行 公務·地域連携部 地域活性化室 TEL 075-361-2271 FAX 075-361-2011

平成30年7月(第7版)